

事業所名： グループホーム鶴亀

作成日： 平成 29 年 11 月 30 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】 注)「項目番号」の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。

優先順位	項目番号	次のステップに向けて取り組みたい内容	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	・地域イベント、診察時の買い物、散歩等の機会はあるが、季節を感じる外出が少ないので、職員体制、車両の確保、少人数での実施等工夫して実施していきたい。	・花見、外食等の年間計画を定め、事前の職員のシフト変更(時間外を含む)、車両を確保して利用者の外出の機会を確保してい。	・四半期毎に花見、外食、買い物等の計画を決め、事前に職員、車両の確保を行い、利用者が地域の一員として地域社会との交流が図られるよう支援する。	12 ヶ月
2	26	・毎月のスタッフ会議、又は日々の介護の中で利用者別に新たに情報交換、意見交換しながら介護計画書を作成しているが、日内の変化状況等にも着目し、さらに質の高い介護計画書の作成に努める。	・介護支援専門員、看護師を中心に利用者毎の新たな情報、日内の行動等について、全職員と意見交換を行いながら、介護計画書、日課表を作成する。	・利用者によっては、「日内変動」のある方もいるので、日々の中の行動等について、情報・意見交換し、日々の変化状況に応じた計画書となるよう、日課表を記入内容を工夫して利用者個々に応じたケア・声かけができるようにする。	12 ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月